


【 杉浦 】ゼミ

専門分野 研究テーマ	健康づくりのための運動およびスポーツ・レクリエーション活動の効果の研究に興味のある学生さんは選択してください。 <メインテーマ> スポーツ・レクリエーション活動は認知症予防に寄与し得るか?
ゼミの目標	人を対象とした研究, 特にフィールドワークを積極的に展開していくことを目指しています。ゼミ内で積極的に議論しあいながら調査および測定を行います。得られた結果を発表かつ論文にまとめることができますようにします。
ゼミの方針	本ゼミの方針は次の通りです。 1. ゼミ生は常に 仲間を思いやる ことを持つこと。 2. ゼミ生の 自主性 を尊重する。 (自主的に資料を集め, 研究・発表し, 質問する。) 3. ゼミ生は 自己責任 の原則を守る。(自分の行動に対する責任を明確にして, 自己を厳しく見つめ自らの行動を常に反省する。) 4. ゼミ生は何事も「 楽しむ 」姿勢で臨む。 5. ゼミ生は積極的かつ自由に「レクリエーション活動」を計画する。
卒業までの スケジュール	3年次では, 自分の興味のある分野を選定し, 関連文献を検索し, 調査方法および統計解析等の学習を行います。同時に研究テーマを決定し, 可能であれば, 現場での実習や簡単な調査等を行い4年次の卒業研究へとつながるようにします。 4年次には, 決定した研究テーマに沿って, 春学期の早い時期に調査や測定を始める事ができるように準備をします。秋学期前半までには調査や測定を終了し, その後は調査票および測定データの集計, 統計処理を行い, 得られた調査結果を基にテーマに関連する先行研究を参考にしながら論文を執筆します。

授業時間外の 活動	健康づくりのための運動の効果やレクリエーション活動の効果进行研究する場合, 調査や測定は現場で行います。よって, 授業時間外に実践現場(運動指導およびレクリエーションゲーム指導)に出向くこともあります。若干ですが, その時間を確保する事も考慮してください。
卒業論文の テーマ	本年度4年生の卒論題目 1. 不登校児生徒に対する援助行動に関する基礎的研究 2. 柔道初心者における背負い投げの指導方法に関する基礎的研究 3. 前屈動作における筋膜リリースの効果 4. 高齢者の認知機能に及ぼすレクリエーション活動の影響 5. 各種コントロール・テスト種目と陸上競技パフォーマンスとの関連に関する基礎的研究 (2020年度最優秀論文賞受賞) 6. 野球選手のスイング速度と体力との関連に関する基礎的研究
ゼミ風景	ゼミ風景(抄読会と誕生日会)と認知症予防教室(レクゲーム)の様子 
その他 (ホームページ, SNS, オフィスアワーなど)	質問や相談等はオフィスアワーで受け付けます。 (月:午前中, 水:午前中, 木・金:午後,)